

# 智頭町



## 【テーマ】

令和4年度からこの2年間の事業は「地域を知る、交流する、体験する」をテーマとしています。これには、コロナ渦で密になりやすい事業や移動を伴う事業、例えば、青少年事業で行っていた町外の宿泊施設での宿泊や、講座実施の際に町外にお住まいの講師のお招きなどが難しくなっていたためです。

また、智頭町の小学生の環境にも理由があり、10年前まで各6地区に6校あった小学校が1校に統合し、廃校になった小学校区の子どもたちは、家から最寄りのバス停でスクールバスに乗り、学校へ通学しているため、自分が住んでいる地域を歩いたり、遊んだり、という機会が少なくなりました。それに伴い、自分の住んでいる地域のことについて、知る機会が以前より減ったように感じます。

そこで、改めて自分の住む地域を知ってもらうということで、このテーマといたしました。智頭町とはどんな場所なのか、智頭町内にどんな方が住んでいるのか、どんなお店や会社があるのか知っていただけるような事業づくりができるようにしています。



智頭宿内の散策



鹿肉と夏野菜のカレー  
「おいしい」と好評



謎解き中  
教えあいながら全員解きました



本立て作り



## 令和5年度夏休みイベント「ナギノ森ノ2日間」

・1泊2日で開催し、智頭町内の小学4～6年生19名が参加しました。那岐地区という地区を中心に活動し、廃校になった旧那岐小学校を改築して宿泊施設にリノベーションした「ナギノ森ノ宿」に宿泊しました。

・那岐地区にお住まいの地域の方にもご協力いただき、夜ごはんのBBQの準備では、包丁の使い方やおにぎりのにぎり方といったことをご指導いただきました。材料は、智頭 Deer's さんというジビエ販売業者の鹿肉や地元の方が釣った川魚を材料に使用させていただきました。

・<sup>わさの</sup>早野という集落を歩く謎解きトレッキングを片道1.2kmの範囲で実施しました。田んぼのあぜ道や住宅のあいだの路地などが多いよくある田舎の道ですが、そういった道を普段歩かない子もいて、新鮮に感じる子もいました。

折り返し地点は「早野交流館」という早野集落の公民館で、そこで早野にお住いの安住さんに那岐のことや歴史についてなど色々なお話をさせていただきました。

・移動には「智頭急行」の列車を利用したり、使用する材料や物品を購入したりと智頭町内にある事業所さんにもご協力いただきました。

## 【学習講座】

智頭町にどんな方がいらっしゃるのか知ってもらうため、地域の方に自分の特技や職業にまつわる講座を開催していただきました。



「漆講座」

漆工房會州堂 橋谷田 岩男代表



「フラワーアレンジメント講座」

岸本 美代子さん



「針金細工教室」

宮内 義臣さん



「人生会議のすすめ（エンディングノートの書き方）講座」

智頭町社会福祉協議会 津田常務理事

## 【小学生向けイベント】

### 令和4年度夏休みイベント「目指せ名探偵！智頭宿謎解きトレッキング」

- ・2日に分けて開催し、智頭町内の小学1～6年生24名が参加しました。
- ・昔、宿場町として栄えた「智頭宿」は今でも歴史的建造物や史跡等があり、古い町並みが残る場所です。そうした建造物や寺社などをチェックポイントとして謎解きを設置し、謎が解けたら隠されたスタンプのありかが分かるというルールでスタンプラリーをしながらのトレッキングを行いました。国指定重要文化財に指定されており観光客で賑わう「石谷家住宅」や今の時期、紅葉の名所として有名な「諏訪神社」、代表作「絶唱」や「青い山脈」で有名な智頭町出身 西川克己映画監督の「西川克己映画記念館」、特産物販売所「特産村」、地酒を造っている酒蔵「諏訪酒造」をチェックポイントとし、智頭町の名所・名産品に触れてもらえるようなコースを選定しました。
- ・昼食には、智頭町で捕れたジビエを使用したジビエカレーをキッチンカーで配布してもらい、食からも智頭町の特産品を味わってもらいました。
- ・八頭郡建築連合会にご協力いただき、木製の本立てを作成し、町内事業者 ASNARO（木材加工業者）提供の木材パーツを飾りとして、貼り付けました。



普段、列車に乗る機会がないようで、初めての体験に目を輝かせる子が多かったです



地域の方に教えてもらいながら、BBQの準備



那岐地区以外に住んでいる子が多かったので、歩くこともお話を聞くことも初めての子もいました



学校の雰囲気を残した部屋に興味津々